

## 実行委員会代表のあいさつ

実行委員長 大曲 二千桂（大原中学校卒業）



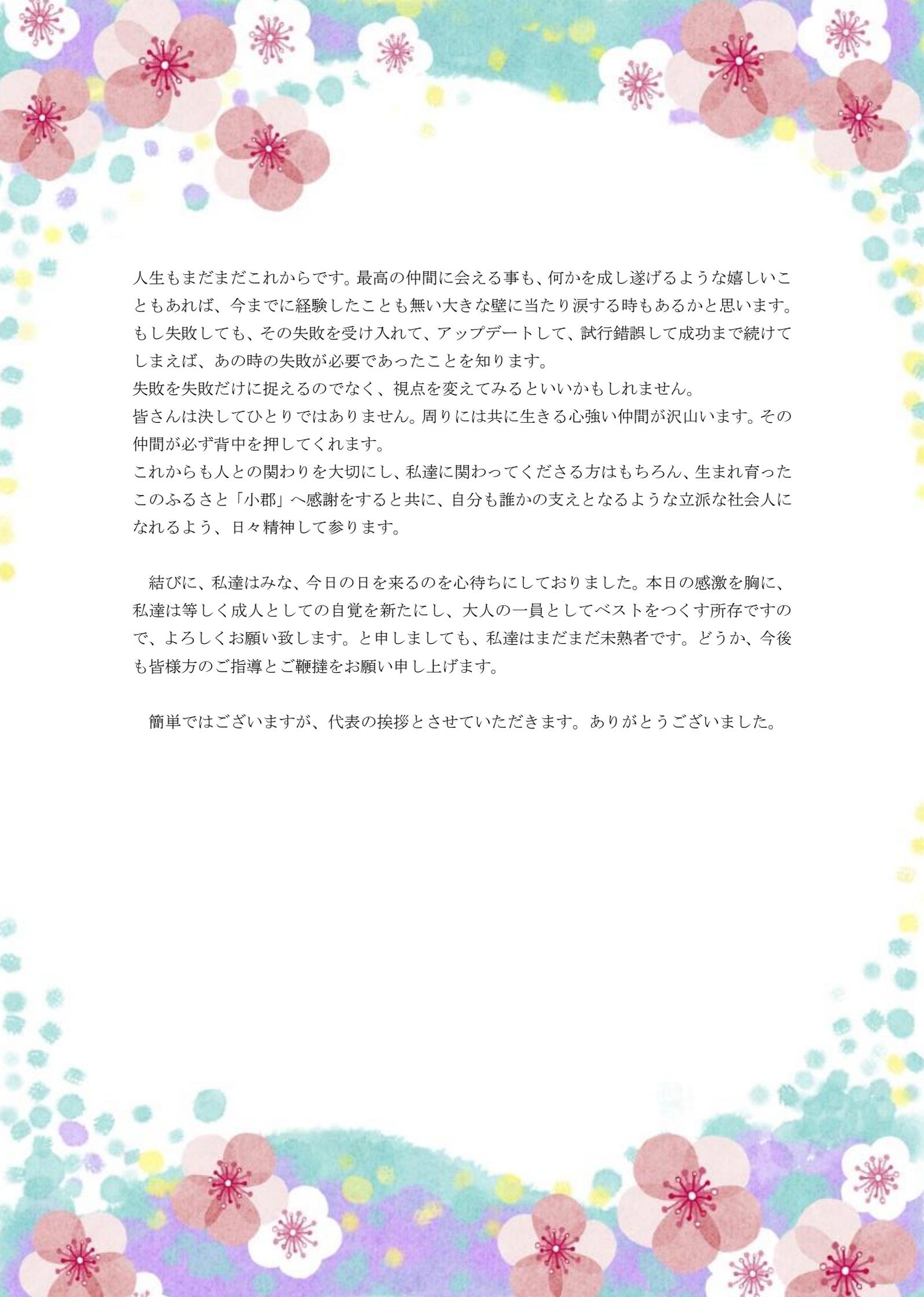
本日、成人の日を迎え、新成人として一人前に社会の仲間入りを果たす私たちの門出をお祝いしてくださり、誠にありがとうございます。

また、新型コロナウイルスの影響を受け、開催も危ぶまれる中、対策を取りながらの開催に大変感謝しております。新成人を代表しまして、心よりお礼申し上げます。

成人式という、ひとつの節目を迎えた今日、こうして友人と再会することができ、大変嬉しく思っております。

自分の将来をしっかりと見つめ、大学、専門学校で勉学に励んでいる人、就職して自分の家庭や大切な人のために仕事を尽力している人、また結婚して幸せな家庭を築いている人。中学校を卒業して5年という短い時間ですが、一人一人の過ごしてきた時間を肌で感じることができ、とても胸が熱くなると同時に、とうとう私達も大人の仲間入りなんだと改めて実感しております。

私は幼い頃、早く大人になりたいと言っていた頃を懐かしく思います。そして今、実際に社会人として働く中で、その厳しさを痛感しております。このような感情を抱くことが出来るのは、苦楽を共にし、支えてくれた仲間や、親身になって話を聞いてくださる先生、そして何よりも私のいい所だけでなく反抗的な態度や強くあたる部分も含めて、全てを愛し、育ててくれた家族のお陰で二十年間たくさんの経験をし、沢山の感情を抱くようになったと思います。



人生もまだまだこれからです。最高の仲間に出会える事も、何かを成し遂げるような嬉しいこともあれば、今までに経験したことも無い大きな壁に当たり涙する時もあるかと思います。もし失敗しても、その失敗を受け入れて、アップデートして、試行錯誤して成功まで続けてしまえば、あの時の失敗が必要であったことを知ります。

失敗を失敗だけに捉えるのではなく、視点を変えてみるといいかもしれません。

皆さんは決してひとりではありません。周りには共に生きる心強い仲間が沢山います。その仲間が必ず背中を押してくれます。

これからも人との関わりを大切に、私達に関わってくださる方はもちろん、生まれ育ったこのふるさと「小郡」へ感謝をすると共に、自分も誰かの支えとなるような立派な社会人になれるよう、日々精神して参ります。

結びに、私達はみな、今日の日を来るのを心待ちにしておりました。本日の感激を胸に、私達は等しく成人としての自覚を新たに、大人の一員としてベストをつくす所存ですので、よろしくお願い致します。と申しましても、私達はまだまだ未熟者です。どうか、今後も皆様方のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

簡単ではございますが、代表の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

## 新成人代表のあいさつ

### 武藤 龍之介（中学校卒業）

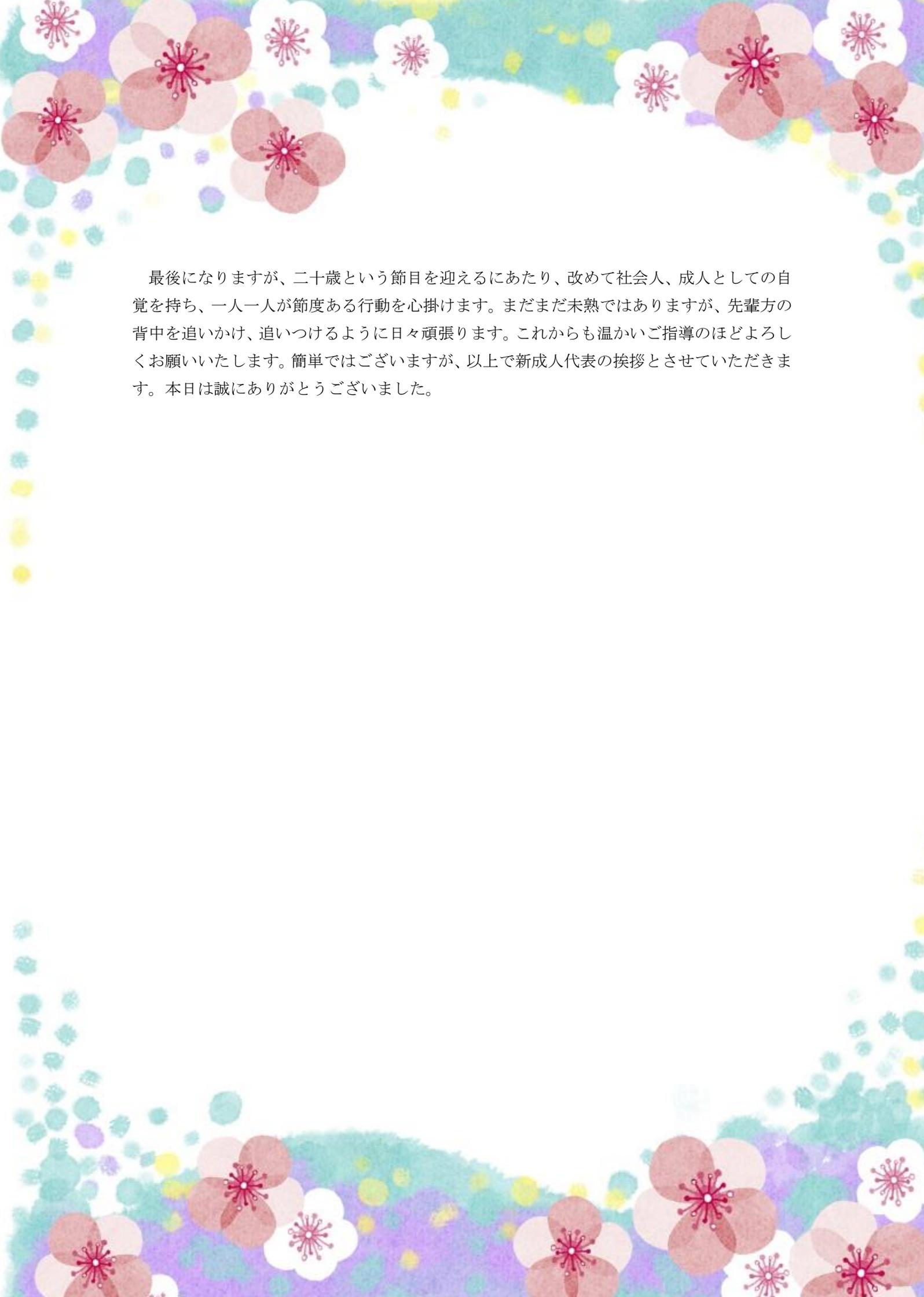


本日は、成人を迎えた私たちのために、このような盛大な式典を開催していただきありがとうございます。また、市長をはじめ、ご来賓の皆様より心温まるお祝い、励ましの言葉をいただき、心よりお礼申し上げます。学生時代を共にした仲間とこの日を迎えることができたことを、大変うれしく思います。

私たちが、この日を無事に迎えることができたのは、幼いころからご指導していただいた先生方、地域の皆様、そして何よりどんな時も一番近くで見守りたくさんの愛情を注いでくれた家族のおかげです。心から深く感謝しています。

私は今、美容師になるという夢をかなえるため美容専門学校に通っています。私に夢を持つきっかけを与えてくれたのは、初めて美容室に行ったときに担当してくれた美容師さんです。鏡に写る自分を見て、「髪型でこんなにも変わるものか」と感動しました。そして、私もそのような感動を与えることのできる人になりたい、と思い研鑽に励んでいる最中です。ここにいる一人一人がそれぞれの夢を抱き、それぞれの道を歩んでいると思います。「大切なのは、どんな選択をするかじゃない。自分の選んだ道を強く生きるかどうか」という好きな言葉があります。これからの道を進む中で、辛いときが来るかもしれません。思い悩む時が来るかもしれません。ですが、乗り越えた先には必ず明るい未来があると信じて、強く生きていきたいと思います。

私達新成人は、進学をして日々勉強に励む人や職に就き、仕事に奮闘している人、結婚をして家庭を持っている人、様々です。それぞれ立場は違い、またコロナ禍の中、皆が初めての経験をしています。ですが、私達は一人ではありません。ここにいる仲間達と共に、支えあい高め合いながら、夢に向かって強く生きていくことを誓います。



最後になりますが、二十歳という節目を迎えるにあたり、改めて社会人、成人としての自覚を持ち、一人一人が節度ある行動を心掛けます。まだまだ未熟ではありますが、先輩方の背中を追いかけ、追いつけるように日々頑張ります。これからも温かいご指導のほどよろしくお願いいたします。簡単ではございますが、以上で新成人代表の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

## 新成人代表のあいさつ

古賀 杏花（大原中学校卒業）

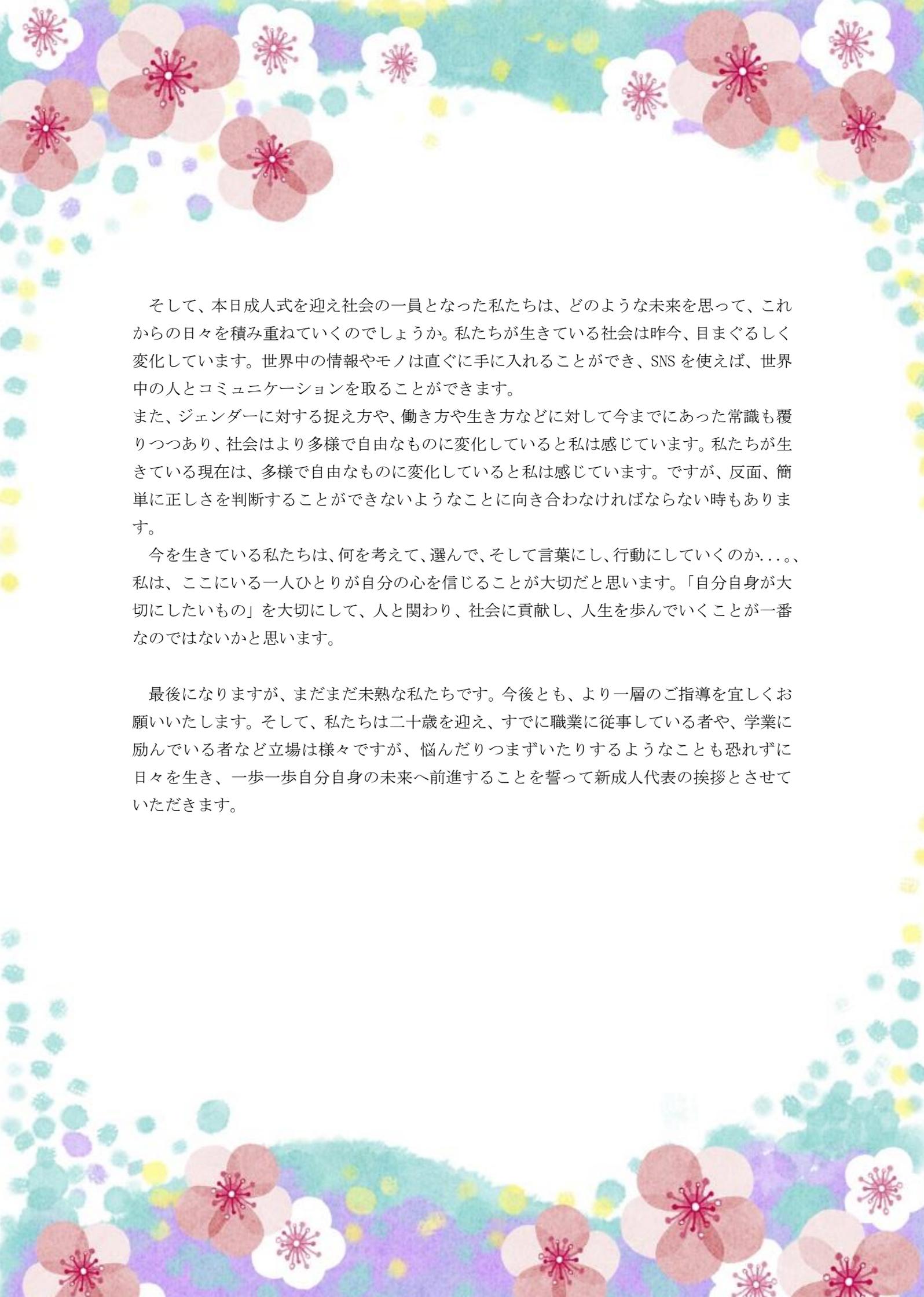


皆さん、こんにちは。今日は成人を迎えた私たちの門出に、このような盛大な式典を催していただき、まことにありがとうございます。また、市長をはじめ、来賓の方々、ご出席いただきました皆様に、新成人一同御礼申し上げます。人生の大きな節目である本日の成人式を、中学生時代を共に過ごした友人たちと無事に迎えられることが大変うれしいです。

現在に至るまでの二十年間、振り返ると私は小学・中学・高校とダンスを続けさせてもらいました。やりたいことに思いっきり挑戦し、沢山の経験をさせていただきました。時には、辛いな、逃げ出したいなと思い、前が見えなくなってしまう時もありました。しかし、そんな時でも、そっと背中を押してくれた家族の存在や、共に時間を過ごした友人や陰ながら支えてくださった先生方などの多くの方々の存在があったおかげで、現在の自分が形作られていると感じます。

この日を迎えるまでの二十年間、たくさんの愛情とともにここまで育ててくれた家族には「ありがとうございます」という一言では片付けられないほど感謝の気持ちでいっぱいです。

みなさんにとって、今日までの二十年間はどのような日々であったでしょうか。きっと、ここにいる皆さん一人一人に、それぞれの二十年間があって、嬉しかったことや楽しかった思い出も、辛かった経験も、忘れられないほど悔しかったことも沢山たくさんあって、大切な日々が積み重ねられてきたのではないかと思います。



そして、本日成人式を迎え社会の一員となった私たちは、どのような未来を思って、これからの日々を積み重ねていくのでしょうか。私たちが生きている社会は昨今、目まぐるしく変化しています。世界中の情報やモノは直ぐに手に入れることができ、SNSを使えば、世界中の人とコミュニケーションを取ることができます。

また、ジェンダーに対する捉え方や、働き方や生き方などに対して今までにあった常識も覆りつつあり、社会はより多様で自由なものに変化していると私は感じています。私たちが生きている現在は、多様で自由なものに変化していると私は感じています。ですが、反面、簡単に正しさを判断することができないようなことに向き合わなければならない時もあります。

今を生きている私たちは、何を考えて、選んで、そして言葉にし、行動にしていくのか…。私は、ここにいる一人ひとりが自分の心を信じるのが大切だと思います。「自分自身が大切にしたいもの」を大切に、人と関わり、社会に貢献し、人生を歩んでいくことが一番なのではないかと思います。

最後になりますが、まだまだ未熟な私たちです。今後とも、より一層のご指導を宜しくお願いたします。そして、私たちは二十歳を迎え、すでに職業に従事している者や、学業に励んでいる者など立場は様々ですが、悩んだりつまずいたりするようなことも恐れずに日々を生き、一步一步自分自身の未来へ前進することを誓って新成人代表の挨拶とさせていただきます。